

2 個別事業評価調書

団体名 :与謝野町

事業名	防犯灯新設事業					
事業の概要	旧岩滝町では、平成6年に防犯条例を制定するとともに防犯推進協議会を発足し、地域における自主的な防犯対策に取り組むとともに、防犯灯の管理及び新設を行っており、地域における犯罪防止の向上及び防犯活動の推進を図ることができる。					
	目標時期	平成17年度				
	総事業費	268	本年度事業費	268	交付金交付額	134
事業の必要性	防犯灯については、自治会からの要望により順次整備しているが、夜間の生活道路はまだ暗いのが現状で、住民の不安感を取り除く必要がある。					
事業の有効性	地元自治会から強く要望のあった箇所に水銀灯を新設することで、犯罪の防止を図る。					
事業の効率性						
具体的な成果	1 府と市町村等との連携に資する成果					
	2 住民の自治意識を高める成果 旧岩滝町では、平成6年に防犯条例を制定するとともに防犯推進協議会を発足し、地域における自主的な防犯対策に取り組むとともに、防犯灯の管理及び新設を行っている。このような取り組みにより、地域における犯罪防止の向上及び防犯活動の推進を図ることができる。					
	3 リーディング・モデル成果					
	4 広域的波及成果					
	5 行財政改革に資する成果 本事業だけでなく、消防防災体制の強化、交通ネットワークの整備などとともに実施することで、効率よく効果を発揮するものである。					
	6 その他の成果					

(記載要領)

- 1 事業ごとに本様式を作成すること。
- 2 「具体的な成果」欄については、できる限り客観的な数値を掲げて具体的に記載すること。